

予算特別委員会Q & A

市政全般・市民生活・消防

ふるさと寄附金事業

問 返礼品の厳格化で、寄附金が減少していると思うが、ふるさと寄附金がピークの頃と令和2年度の予算計上の差はどれくらいだったか。

答 平成29年度が、ピークで、寄附件数が1万6435件、寄附額が1億9061万8千円だった。本年度の見込みは、寄附件数約7000件で、寄附額は、1億1000万を見込んでいる。ピークと、比較すると、約8000万円減少。



先進技術導入事業

問 具体的な事業内容は。

答 RPA実証実験を行ったところ。RPA化した、業務の実証実験の中で、36%の減、AIOCRで行う業務については、75%の減で、業務の稼働時間が短縮できた。
このことを踏まえ、次年度は、本格的導入し、単一的な同一業務を繰り返し行う業務を主体に取り組んでいく。

※RPAとは

作業手順を、操作画面上で登録すると、ルールに沿って、業務が自動的に進んでいく。単純作業がRPAは得意であり、導入することにより、大幅な業務の効率化が期待できる。

教育・福祉・医療

幼小連携の推進

問 竹原小学校内への幼稚園設置に向けた取り組みに関する整備工事は。

答 現在、予備教室となっている4教室を、2つの園児教室、遊戯室と職員室に、トイレは幼稚園用に改修し、校舎外の整備では遊具の設置を予定している。

日常生活用具給付事業

問 この事業の対象者に十分に周知されているか。

答 今後も広報や職員およびケアマネージャーにより、必要な方に支給できるように働きかけていく。

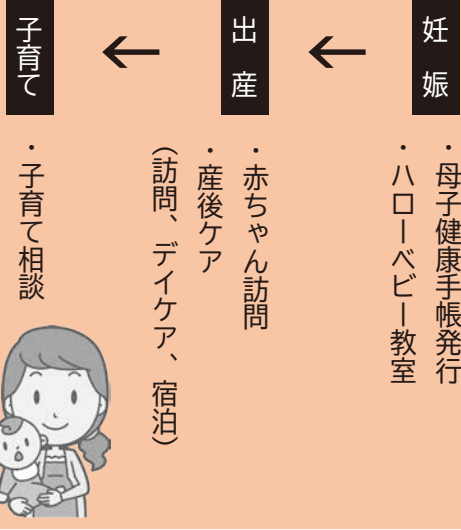
予算特別委員会Q & A

子育て世代包括支援センター

問 四季健康館内に設置される、子育て世代包括支援センターの事務内容は。

答 基本的には、妊娠から出産、また出産後の子育てに関する相談業務を行う。

※子育て世代包括支援センターとは、安心して妊娠・出産を迎え、楽しく子育てができるよう、保健師などがサポートしてくれる窓口です。



都市建設・産業経済

多面的機能支払交付金事業

問 事業内容と市内での取組状況は。

答 農地法面の草刈、水路の泥上、農道の路面維持の他、植栽による景観形成や生態系保全などの農村環境保全活動など、農業資源の質的向上を目的に交付される補助事業。市内では21地区が取り組んでおり、実施地区は年々増加傾向にある。

意見 地域の小学生との共同実施や3世代交流事業の一環として実施するなど、素晴らしい取り組みもあるようなので、活動内容の紹介等を広報していただき、事業の更なる利用拡大に繋げてほしい。

小美玉市のGAP認証

問 現在の小美玉市のGAP認証状況は。

答 小美玉市では、小川二丁部会と美野里地区の個人の方が、県のGAP認証を受けており、現在、美野里二丁部会と玉里レンコン部会が認証に向けて準備を進めている。

意見 小美玉市の農業振興のために、多くの農業者がGAP認証を取得できるように取り組みをお願いしたい。

※GAPとは・・・
農業において、食品安全、環境保全、労働安全等の持続可能性を確保するための生産工程管理の取り組みのこと。これを多くの農業者や産地が取り入れることにより、結果として競争力の強化、品質の向上、農業経営の改善、消費者の信頼の確保に繋がる。東京オリンピック・パラリンピック大会では、GAP認証等を取得した農産物が、選手村などで提供される。